

# 平成 26 年度神奈川県計画に関する 事後評価

令和 3 年 1 月  
神奈川県

※ 本紙は、計画期間満了の翌年度まで、毎年度追記して国に提出するとともに、公表することに努めるものとする。

### 3. 事業の実施状況

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	13 院内保育所支援事業	【総事業費】 1,516,936 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の期間	平成26年4月1日～令和2年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
事業の目標	子どもを持つ医師・看護職員等が子育てをしながら働き続けることのできる環境づくりのため、病院内保育所の整備及び運営を図り、離職防止及び再就業を促進し、看護職員等を確保することを目標とする。	
事業の達成状況	平成26年度においては、 ・保育施設を運営する医療機関に対し運営費の支援（120施設）を行うことにより、子どもを持つ医師・看護職員等が子育てをしながら働き続けられる環境整備を進めた。 平成27年度においては、 ・保育施設を運営する医療機関に対し運営費の支援（121施設）を行った。 令和元年度においては、 ・保育施設を運営する医療機関に対し運営費の支援（114施設）を行ったが、そのうちの85,798円分について26年度計画分基金を充当した。	
事業の有効性と効率性	<p><b>(1) 事業の有効性</b> 院内保育所の設置、運営に対する支援により、看護職員等の保育サポートを行い、子どもを持つ看護職員等が安心して業務に従事できる勤務環境を整備することで、離職防止及び再就業を促進し、地域医療の充実を図る。</p> <p><b>(2) 事業の効率性</b> 受益者負担（保育料収入相当額）控除後の設置者負担額の範囲内において補助し、効率的に実施をしている。</p>	
その他		